

審議会等の会議結果報告

1. 会議名	令和7年度第2回松阪市文化センター運営委員会
2. 日時	令和7年10月8日(水) 午後7時00分から午後8時30分
3. 場所	農業屋コムニティ文化センター
4. 出席者名	(委員) ◎森本小百合、馬場弘幸、牧田研介、塩谷明美 長百合子、富保孝之、繩手文人 (◎委員長) 7名出席 (事務局) 松阪市民文化会館 北河館長、久保主任、磯田 嬉野ふるさと会館 長谷川館長、佐々木 文化課 松葉参事、梶間課長補佐、早川係長 8名出席
5. 公開・非公開の別	公開
6. 傍聴者数	無し
担当	松阪市川井町690番地 松阪市民文化会館 担当者 館長 北河享 電話 0598-23-2111 FAX 0598-23-2114 e-mail bunka.kai@city.matsusaka.mie.jp

議題

1. 令和7年度自主事業予定・実績について
2. 令和8年度自主事業案について
3. その他

議事録

別紙

令和7年度第2回松阪市文化センター運営委員会議事録

日 時 令和7年10月8日（水）19：00～20：30

場 所 農業屋コミュニティ文化センター

出席者 【委員】◎森本小百合、馬場弘幸、牧田研介、塩谷明美、長百合子、富保孝之、
繩手文人 7名出席

(◎委員長)

【事務局】松阪市民文化会館 北河館長、久保主任、磯田

嬉野ふるさと会館 長谷川館長、佐々木

文化課 松葉参事、梶間課長補佐、早川係長 8名出席

◎議題

1. 令和7年度自主事業予定・実績について

令和7年度自主事業予定・実績について説明。クラギ文化ホールの実績7事業、予定6事業。農業屋コミュニティ文化センター実績2事業、予定1事業、嬉野ふるさと会館実績2事業、予定2事業を説明。

また、文化芸術団体共催事業として、農業屋コミュニティ文化センターで実施した実績2事業、予定1事業を説明。

事業の概要、入場者数の実績等について報告した。

主な議論・意見内容

・入場者見込みに対して入場者が増えていると思う。以前は入場者見込みに達していないこともあったと思うが、何か努力したことはあったのか。何の調整でどのような効果があったのか。その辺りを教えてほしい。

→（事務局）入場者見込みは過去の実績から予測し記載している。綿密な計算をしているわけではない。少し甘めに設定はしている。事業としてはテレビの人気番組やジブリ音楽など、お客様に興味のある事業が多かったため、来場者の増加につながったのではないかと考えている。また、市の広報や有料の新聞広告等を活用しリニューアルしたクラギ文化ホールを見てほしいという活動に取り組んでいる状況です。

・松ナビやインスタなどで情報を得て、中部フィルなどのイベントならお母さん同士で声をかけ合ったりしやすくなった時代になったかもしれない。また、コロナ禍から3年たって自由に会館に行けるというのも影響しているのかもしれない。

→（事務局）今年の年度途中から、希望者のみにはなるが、松阪市のショートメールサービス(SMS)を活用し、各事業の案内を行っている。クラギ文化ホールや嬉野ふるさと会館のイベントの際、アンケートの裏面に案内文書を掲載している。別のイベント時に、「何でイベントを知ったか」という問い合わせに、松阪市SMSと回答している方もいるため、一定の成果は出ていると感じている。

・舞台裏見学会で電話受付もしていると説明があったが、民生委員をしている際に、申し込み者

の声で電話ではなく、QRのみにしてもらえないかという声も出ている。電話が苦手な人が多いのかもしれない。

→（事務局）電話口に持ち物等の説明を行う場合もあるため、QRの申し込みをしつつ、電話対応もしていた。QRのみについても検討を進めていく。

・ワンコインコンサートの件で、平日を開催しているため、来られない方が多いと思うが、クラギ文化ホールの定員に対して来客が半分を切っている状態。運営側としては満席に近い形にして盛り上げていく工夫をするのが失礼に当たらないと思う。半分以上空くのであれば、第九の時と同じように市内の小中学生を招待することや、学校が案内バスを使い来てくださいというのをして良いのではないかと感じました。

→（事務局）ワンコインコンサートは基本的に平日に行っている。平日に行っている理由として、普段ご自宅に見えるような主婦層や高齢者の方をターゲットしているというところがまず一点ある。また、平日の文化ホールは空いているため、その空いている期間を活用したいという目的もある。そのような目的のもと動いているため、平日の午前～昼にかけて学生を招待ということが難しくなっていることもある。ただし、おっしゃられることはもっともだと思うので、土日開催できるような日があり、ご招待ができるようながあれば、検討させていただきたい。

・先ほどQRの話が出たが、高齢者になるとQRの申請が難しいという声が上がってくる。その世代には電話申し込みや紙の申し込みのニーズはあるのではないかと思っている。

→（事務局）様々な世代に対応するためにも、申請方法は検討していきたい。

2. 令和8年度自主事業予定について

今回の方針では、子供たちが文化に触れる機会を提供できる事業を中心に行っていきたい。また、クラギ文化ホールではより多くの人に訪れてもらえるような著名なアーティストの誘致を進めたい。その事業の一つとして、松平健さんの「マツケンサンバコンサート」とNHKの「おかあさんといっしょ」を検討している。ワンコインコンサートについては3組のアーティストの誘致を検討している。そのうちの一人は松阪市出身であることから、ぜひ誘致したいと考えている。他事業も以前から好評いただいている事業であるため、引き続き実施していきたいと考えている。嬉野ふるさと会館ではスタインウェイピアノ演奏体験会、舞台裏探検、寄席の3つは崩さず実施していく。演奏体験会はアンケートより、7月以外にも開催してほしいという声があったため、7月以外の時期に開催することを検討している。

主な議論・意見内容

・来年実施していく中で、何か新しい切り口のようなものがあれば教えてほしい。自治体が行うことなので、難しいことはわかっているが、長い期間委員をしているとパターンが決まってくると思うので、何か新しい切り口が欲しいと考えている。

→（事務局）アンケートにはすべて目を通している。再度拾いなおしをさせていただき、またご報告させていただく。

→（委員）アンケートの中にはいろいろな意見が書いてある。しかし、実際の費用対効果がどの

ようなものになるか、また、市の予算がどうなってくるのか、今年は 20 周年があつたため、予算がついたがそれが無くなればどうなるのか。その辺りが難しい。

(事務局) → 委員がおっしゃる通り、本来は自分で色々作り上げて、予算をかけずにたくさんの来場者が来て、収益も見込めるような事業が展開できればよいが、その辺り、情報収集をしながら検討していきたい。

・親子向けのイベントということで、子供と気軽に楽しめるイベントを企画してほしい。例えば反田恭平さんのようなテレビに岀ている人などを呼んだ若い人も興味が出るのではないか。

(事務局) → 予算を含め、検討させていただく。

4. その他

・図書館に行った際に、クラギでイベントを行っていたのか、駐車場がいっぱいになっていた。クラギ文化ホールの奥のほうに停めてもらうよう配慮等をしてほしい。

→ (事務局) 第 1 駐車場、第 2 駐車場が満車になる場合、市役所や市民病院などの公共施設しか案内するところがない。案内はさせていただくが、利用者の方はそこまでいくと遠いということで近くの商業施設に無断で停めてしまうというケースもある。イベントの際、文化ホールが空いているにも関わらず、図書館に停めることは良くないことなので、図書館側とも協議をしていけたらと考えている。

→ (委員) 図書館まで駐車場がいっぱいになるということは、文化ホールの駐車場は満車になっていると思う。また、図書館だけでなく、橋西公民館や鈴の森公園の利用者もいる。地域的にも車で来ないと不便と言われていることもあるので、駐車場に関しては難しい問題だと思う。

・第 2 回運営委員会の開催日を令和 8 年 2 月 25 日 (水) に決定する。